宮城県内・国県指定文化財一覧表

国＝国指定
県＝宮城県指定

（平成28年1月1日 現在現在）

建造物

区番	種別	指定文化財名	所在地	所有者及び管理団体	概要
1	国宝	大崎八幡宮	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	慶長十二年（1607）伊達政宗の創建。本殿・石の間・拝殿がこの順に連なっている複雑さで、社殿内たち風流造り妻入造りの特色。桃山建築の特質である。
2	国宝	瑞巌寺本堂（元方丈）殿	松島町松島字町内	瑞巌寺	慶長十四年（1609）伊達政宗の創建。本堂は桃山時代の遺構で、入母屋造本堂の右方北側に張り出した、三方に土縁を廻らせた、いわゆる「雲切造」の形式。内部の襖絵、彫物、金具、欄干等は桃山時代の特色を示す。
3	国宝	瑞巌寺庫裏及び唐下木	松島町松島字町内	瑞巌寺	慶安以降の造。本玄関の形式を基調とする。妻飾りは「唐下木」の構成美が特に優れている。「慶長十四年日高常三月二十日」の墨汁書きがある。
4	国宝	瑞巌寺御成門	松島町松島字町内	瑞巌寺	本殿の南に位置する。前後の柱の中央に棟通りの棟飾りがあり、中央の柱間は、両側の柱間の倍の間隔。入母屋造、本瓦葺、軒の出が深く重厚感がある。
5	国宝	瑞巌寺中門	松島町松島字町内	瑞巌寺	本殿の南に位置する。正面の柱間は、本殿と同じ。中央の柱間は、両側の柱間の倍。本瓦葺、軒の出が深く重厚感がある。
6	国宝	瑞巌寺五大堂	松島町松島字町内	瑞巌寺	慶長十二年（1607）伊達政宗の創建。瑞巌寺の末寺。本瓦葺、向拝を付け、桁行・梁間ともに三間。正面の柱間は、中央の柱間が両側の柱間の倍。
7	国宝	陸奥国分寺薬師堂	仙台市若林区木ノ下	陸奥国分寺	慶長十二年（1607）伊達政宗の再建。桁行・梁間ともに五間。本瓦葺。向拝を付け、桁行・梁間ともに三間。
8	国宝	陸奥国分寺薬師堂仁王門	仙台市若林区木ノ下	陸奥国分寺	慶長十二年（1607）伊達政宗の再建。桁行・梁間ともに三間。本瓦葺。向拝を付け、桁行・梁間ともに三間。
9	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
10	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
11	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
12	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
13	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
14	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
15	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
16	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
17	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
18	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
19	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
20	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
21	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
22	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
23	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
24	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
25	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
26	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
27	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
28	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
29	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
30	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
31	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
32	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
33	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
34	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
35	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
36	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
37	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
38	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
39	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
40	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
41	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
42	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
43	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
44	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
45	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
46	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
47	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
48	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
49	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
50	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
51	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
52	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
53	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
54	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
55	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
56	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
57	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
58	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
59	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
60	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
61	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
62	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
63	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
64	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
65	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
66	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
67	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
68	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
69	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
70	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
71	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
72	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
73	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
74	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
75	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
76	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
77	国宝	大崎八幡宮石鳥居	仙台市青葉区八幡四丁目	大崎八幡宮	寛文十年（1670）伊達綱村の寄進。花崗岩製。高さ7.5m、笠木長9.6m、笠木幅6.3m、柱間2.1m。
78	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
79	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
80	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
81	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
82	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
83	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
84	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
85	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
86	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
87	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
88	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
89	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
90	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
91	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
92	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
93	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
94	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
95	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
96	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
97	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
98	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
99	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
100	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
101	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
102	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
103	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
104	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
105	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
106	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
107	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
108	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
109	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
110	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
111	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
112	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
113	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
114	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
115	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
116	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
117	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
118	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
119	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
120	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
121	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
122	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
123	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
124	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
125	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
126	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
127	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
128	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
129	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
130	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
131	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
132	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字柳御所	平泉町	文治五年（1189）源頼朝の攻撃を受けて、藤原泰衡が自殺した。平安末期の建物配置の様子を伝えている。
133	国	鎮守府将軍藤原秀衡宿館跡	平泉町大字平泉字

宮城県文化財地図

県央

国宝 仙台市
大崎八幡宮

慶長十二年(1607)伊達政宗の創建。本殿・石の間・拝殿が一つの建物になっている権現造で、社殿内外とも黒漆塗り胡粉彩色を施す、桃山建築の典型である。

国宝 松島町
瑞巌寺本堂

慶長十四年(1609)伊達政宗の創建。本堂は裏側造りで、入母屋造本瓦葺きの巨大な屋根を架し、三方に上縁下縁をめぐらし、十室に区画されている。内部の彫刻、彩色、金具、襖絵や貼付絵に絢爛たる桃山文化の世界を表現している。

重要文化財 仙台市
東照宮

承応三年(1654)伊達忠宗の創建。本殿・唐門・透塀・随身門(楼門)・鳥居等からなる。本殿は桁行三間・梁間二間、向拝をつけ、三方に蟇縁をめぐらす。権の美材を用い、緊実成功な手法をもつ江戸時代初期の秀作である。

重要文化財 塩竈市
鹽竈神社

古来奥州一宮として知られ、社殿は四代藩主綱村が元禄八年(1695)に着工、五代藩主吉村の宝永元年(1704)に落成した。中門を入って正面は本宮で、左宮・右宮の二つの本殿と共通の一つの拝殿があり、廻廊で結ぶ。

重要文化財 名取市
洞口家住宅

宝暦年代(1751～64)の拝領札の存在から、18世紀中期を降らない建造物。寄棟、茅葺、石場立てで、屋敷入口に薬政期の長屋門を持つ。座敷蔵・味噌蔵・米蔵も一体となって当地方の伝統的な屋敷構えをとどめている。

重要文化財 多賀城市
多賀城碑

奈良時代。古代陸奥国府多賀城内にある高さ196cm・幅92cmの石碑。藤原恵美朝臣朝獦が、天平宝字六年(764)に多賀城を修造したことを記念して建立。神亀元年(724)に大野東人が多賀城を創建した事を記している。

重要無形民俗文化財 仙台市
秋保の田植踊

稲の豊作を予め祝うことで、今年の豊作を願う芸能。秋保地区の湯元・馬場・長袋の3箇所で踊られる。道化役と口上役を兼ねた弥十郎、鈴ふり、早乙女で、笛や太鼓の囃子にのせ、田植えの様子を美しく振り付けた踊りを踊る。

特別史跡 多賀城市
多賀城跡附寺跡

奈良・平安時代の陸奥国府が置かれた、東北地方の政治・軍事・文化の中心地。中央部には築地塀で囲まれた、政治や儀式の場である政庁がある。南東には付属寺院である多賀城廃寺跡がある。

史跡 名取市
雷神山古墳

東北地方最大の規模を持つ前方後円墳で、主軸長168m、後円部の径および前方部の幅96m。仙台平野一帯を支配した地方豪族の墓と考えられる。

史跡 仙台市
仙台城跡

仙台藩主伊達氏の居城で、築城は慶長五年(1600)の政宗に始まる。石垣等の保存状態が良好であり、我が国近世を代表する城跡として極めて貴重。

特別名勝 松島・塩竈・利府・七ヶ浜・東松島
松島

松島湾内の海上に、大小230余りの島々が浮び、日本三景の一つとして四季それぞれに趣を変える景勝の地をなしている。松島の四大観として「多聞山の鐘観」、「大高森の壮観」、「富山の展観」、「扇谷の幽観」が古くから名高い。

天然記念物 亘理町
称名寺のシイノキ

樹高約14m、幹囲は地上1.6mの所で7.52m。貫出した枝が八方に張る。樹齢およそ700年位。元来この地方に自生がないから、移植したものであることは疑いない。

県南

重要文化財 角田市
高蔵寺阿弥陀堂

治承元年(1177)頃の建立と伝えられ、平安時代に流行した浄土信仰に伴って建立された、本県最古の建造物。方3間、低い蟇縁をめぐらした宝形造、茅葺の素木造。

重要文化財 角田市
旧佐藤家住宅

18世紀中頃の建築で、仙台領内の中規模農家。間口14.9m・奥行7.8mの直屋形式。屋根は寄棟造、茅葺で、前面にはこの地方特有の櫛形破風の煙出しを付ける。

重要文化財 蔵王町
我妻家住宅

享保十五年(1730)の建築とされ、白鳥明神の覆宝を勧めていたので覆宝屋敷とよばれる。全長120尺(36.4m)にも及ぶ茅葺、巨大な棚形の破風を持つ寄棟屋根の長大な主屋を中心に、文庫蔵・前蔵・板蔵などがある。

重要文化財 角田市
木造阿弥陀如来坐像

寄木造に漆箔を施した丈六の巨像。治承元年(1177)に建った堂の本尊として、翌二年に作られたものと推定。藤原雅楽と妻が湯ヶ沢だと伝えられる。ケヤキ材寄木造漆箔、像高272.7cm　平安時代末期。

天然記念物 白石市
材木岩

白石川の左岸にあり、高さ100m、長さ200mほどの絶壁に石英安山岩、角閃石に属する岩脈が続き、五角・六角・多角形など、さまざまな柱状節理を示し、材木を立て並べたように見える。

重要伝統的建造物群保存地区 村田町
村田町村田

江戸時代に上方や江戸との交易において、紅花の集散地として栄え、明治に入っても繁盛を続けた。各敷地は道路に対して狭く間口を向けた短冊状の敷地割りとなり、なまこ壁の店蔵と門とが交互に建ち並ぶ町並みが特徴。

県北

重要文化財 登米市
旧登米高等尋常小学校校舎

明治21年の竣工。木造2階建、素木造、瓦葺屋根で、平面は「コ」の字形をする。校舎正面中央に吹抜式玄関が突出し、その2階は吹抜けのバルコニーとなる。また、同質校舎の先端には六角形を半分にした形の生徒用の出入口が付く。

県指定有形文化財 登米市
旧登米警察署庁舎

明治21年8月13日の上棟で、棟札も指定されている。擬洋風、木造2階建、一部平屋建て、屋根は寄棟造桟瓦葺。外壁は下見板張ペンキ塗りである。明治中期の擬洋風官庁建築として、時代背景を伝える貴重な文化遺産。

重要文化財 栗原市
木造薬師如来坐像

ケヤキの本から全体を丸彫りに造りあげたもので、東北地方に多いケヤキ材彫刻では古い方であり、肩が張り脚の厚い平安初期の特色がよく残る。ケヤキ材一木造、像高121.2cm　平安時代。

重要文化財 登米市
木造不動明王坐像

「横山不動」の名で当地方で広く信仰を集めている丈六の巨像。数少ない不動明王の大作として貴重。部材の改変も少なく、両手指のほとんどを“割り”時の様相を留める。カツラ材寄木造、像高275.0cm　平安時代。

史跡及び名勝 大崎市
旧有備館及び庭園

岩出山伊達家の学問所。伊達家当主が時折講義に臨むための場所であった「御改所」と、その附属屋が、現在までその姿を伝えている。庭園は、正徳五年(1715)四代村泰の時代に整備され、仙台の茶人清水湖半の作と伝えられる。

史跡 栗原市
仙台藩花山村寒湯番所跡

江戸時代、仙台藩が他藩との境に設けた境目番所の一つ。秋田領と往来する人や荷駄物の取り調べをおこなった。現在でも関所守の居宅である二階建ての大規模な役宅が現存する。

史跡 栗原市
旧有壁宿本陣

江戸時代、有壁宿の本陣の建物が現存する。参勤交代の奥州詰大名や幕府・仙台藩の巡見使などが休息宿泊に利用したと記録が残る。

史跡 色麻町
日の出山瓦窯跡

奈良時代前半における陸奥国最大の官窯で、製品は多賀城・多賀城廃寺・大崎市名生館官衙・関伊奥廃寺などの城柵・官衙・寺院などに広く供給されている。地下式窖窯。

県指定名勝 大崎市
鳴子峡

大谷川の渓流が台地を浸食して、長さ4km、崖の高さは80m～100m、幅の狭い所で10m、広い所では100mの「U」字谷をつくっている。奇岩怪石がそびえたち、県内随一の紅葉の名所ともなっている。

三陸沿岸

重要文化財 石巻市
石井閘門

水位調節時の停船場となる石造の閘室。門扉を収容し閘室の旧北上川に接続する煉瓦造の閘頭部と、閘室の北上運河側に接続する扇尾部からなる。野蒜築港事業の代表的遺構として重要。

県指定有形文化財 気仙沼市
補陀寺六角堂

宝暦十二年(1762)の建築。平面は珍しい六角形で、和種円堂としては珍しい。一辺の長さ2.47m、屋根は六角錐体、赤瓦葺。須弥壇の上にはこけら葺きの家形厨子が安置される。

県指定有形文化財 石巻市
奥州石ノ巻図

江戸幕末制度の基地として栄えた石巻港の様子を描いた絵馬。黒漆地に金、銀、朱で彩色された詳絵風の手法で描かれる。文化二年(1805)に石巻村中町惣若者中によって、鳥屋神社に奉納された。江戸時代。

重要無形民俗文化財 石巻市
雄勝法印神楽

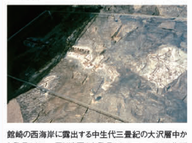
江戸時代、「法印」と呼ばれた修験者達によって行われた神楽で、舞は古典の神話から取材している。現在は26番が舞われている。音調は太鼓2個に笛1本の構成で行なわれる。

史跡 東松島市
里浜貝塚

縄文前期初頭～晩期にかけての大規模な集落・貝塚。出土する土器・石器や骨角器、食料残滓等により、土器型式の変遷、縄文時代の生業と食生活の実体あるいは自然環境の変遷が明らかになってきている。

県指定名勝 気仙沼市
巨釜半造

海水の透明さと男性的な太平洋の優れた海洋美とが加わって、すばらしい景観を呈している。特に巨釜海上の折石、八幡岩は古くから有名である。半造には鐘乳洞がみられる。

天然記念物 南三陸町
歌津館崎の魚竜化石産地及び魚竜化石

館崎の西海岸に露出する中生代三畳紀の大沢層中から発見された。同地層から発見されたアンモナイト化石の示す地質時代などから、現在知られる限り世界最古の魚竜の化石である可能性がある。

県指定天然記念物 気仙沼市
羽田神社の次郎坊・太郎坊の杉

太郎坊は社殿に向かって右側、樹高約46m、地上1.5mの幹囲6.93m、枝張東西17m×南北13.5mである。次郎坊は社殿の左側に位置し、樹高約44m、地上1.5mの幹囲6.7m余で、枝張は東西14.5m×南北12.5mである。

県指定天然記念物 気仙沼市
岩井崎石灰岩化石

古生代二畳紀の岩石でできていることが明らかになり、石灰岩からは、保存良好な腕足類、フズリナ類、サンゴ類が多く報告されている。

編集　宮城県教育委員会
発行　宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会
平成28年3月1日発行